

無印良品 アクリル蛍光灯ペンダントライト

リモコン付き

取扱説明書

保存用

- このたびはお買い上げくださりましてありがとうございます。
- 取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく取り付けてください。
- 取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管ください。

安全上の注意

- ・ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは必ず、いつでも見られる場所に保管してください。

警告表示の図記号と用語について

- 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財の損害などに結びつく可能性のあるもの。
- 絶対に行わないでください。
- 必ず指示に従い、行なってください。

警告

- 電源の工事は電気工事店(有資格者)に依頼してください。一般のかたの電源工事は法律で禁止されています。
- 電源は交流100ボルトを使用してください。指定以外の電源は 火災・感電の原因となります。
- 器具の取付け(施工)は、器具の取付方法に従い、確実に行ってください。不確実な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。
- 器具の取付けは、重量に耐えうる場所に確実に行ってください。不確実な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。
- 電源線の接続は、確実に行ってください。不完全な電源接続は 接触不良による発熱・火災の原因となります。
- 器具の改造や部品の追加は行わないでください。火災・感電の原因となります。
- この器具は屋内専用の非防水タイプ器具です。屋外や風呂場など、水気や湿気の多い場所で使用しないでください。漏電して 火災・感電の原因となります。
- 暖房器具やガス器具の真上など、高温の場所で使用しないでください。火災・感電・器具故障の原因となります。
- 器具のすきまや穴に、ヘアピンや針金などの金属類や可燃物を差し込んだり、水滴やゴミを入れないでください。火災・感電の原因となります。
- 布や紙などの可燃物で器具を覆ったり、かぶせないでください。火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがする場合は、すぐに電源を切ってください。異常状態のまま使用すると 火災の原因となります。
- お手入れの際は、器具を水洗いしないでください。火災・感電の原因となります。
- ランプ交換の際は、本体表示及び取扱説明書に従って、ワット数やランプの種類が適合したランプを使用してください。器具の過熱により 火災・感電の原因となります。
- ランプ交換等により本体やシェードを取りはずし、再度取付ける場合は、取扱説明書に従い、確実に取付けてください。不完全な取付けは 器具落下・火災・感電・けがの原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。

注意

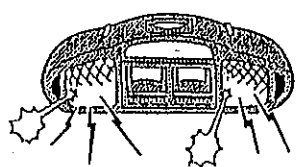
- ランプ点灯中及び消灯直後はランプが熱いので、触れないでください。やけどの原因となります。
- 壁付調光器のある回路では使用できません。器具故障の原因となります。
- 専用シェード以外は使用しないでください。落下・火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、消灯後しばらくしてから行ってください。消灯直後はランプや器具が熱くなっております。やけどの原因となります。
- 乾電池の(+)(-)を逆に入れたり、新・旧・他種の電池を混ぜて使用したりしないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- 乾電池を分解・ショートしたり、充電したりしないでください。液漏れ・破裂・発熱の恐れがあり 故障の原因となる恐れがあります。
- 明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃・点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用せず、工事店、電器店に相談してください。
- 使用済みのランプは割らずに廃棄してください。ガラス破片が飛散し けがの原因となります。

使用上のご注意

- 照明器具の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンが誤作動する場合があります。照明器具から離してご使用ください。

- ランプ交換の際は、ランプホルダーを強く弾かないでください。ランプ破損の原因となります。

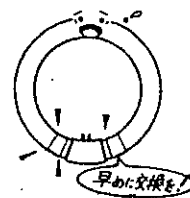
- この器具は屋内専用です。5～35℃の範囲内で使用するようにしてください。器具故障・シェード変形、落下の原因となります。



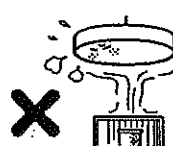
- ランプが下記のような状態になりましたら、すみやかに器具に適合した新しいランプに交換してください。

- ・ランプの端部が黒ずんだとき
- ・ランプが点滅を繰り返すとき
- ・ランプの明るさが低下したとき

ランプ交換の際は、必ず電源を切り、ランプが冷えてから交換してください



- ランプはランプソケットに確実に取り付けてください。
- ストーブなど、温度の高くなるものの真上やその付近、および水や湿気のかかる場所では使用しないでください。

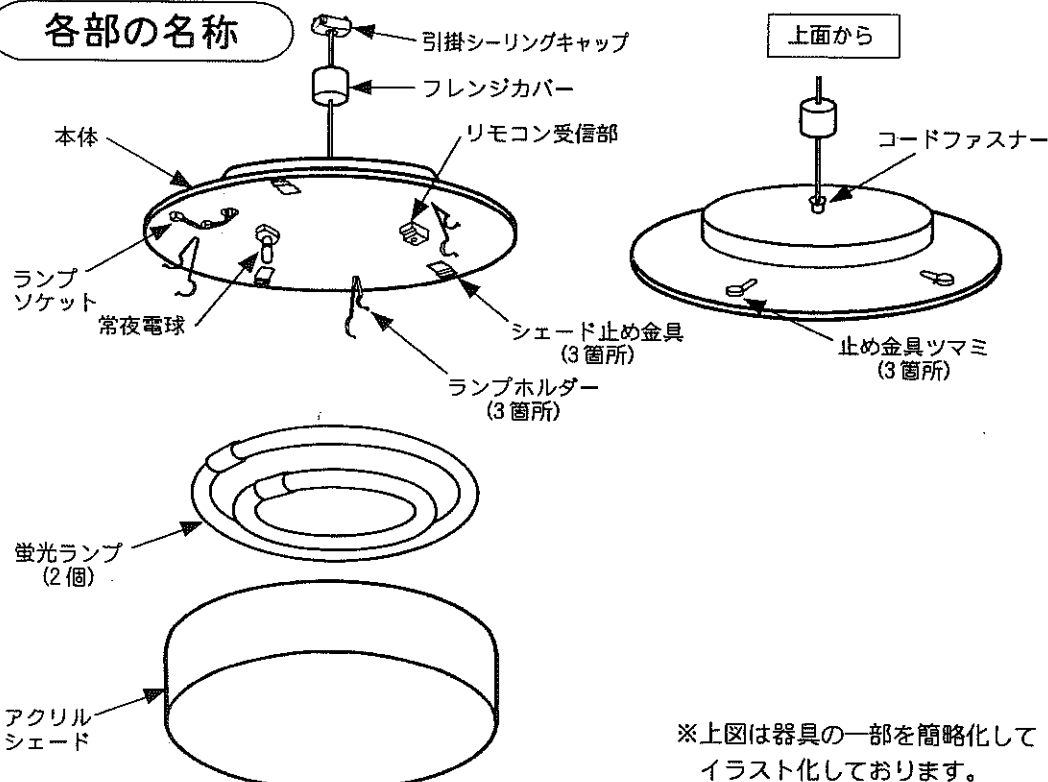


点灯順序

リモコンの操作により、以下の順序で点灯状態が切り替わります。

2灯全光点灯 → 2灯減光点灯 → 常夜電球点灯 → 消灯

各部の名称



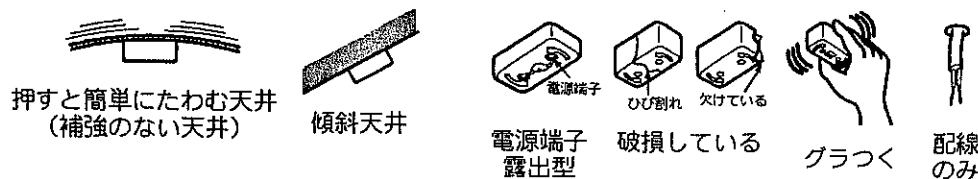
仕様

型 式	72Wインバータ
定格電源電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	64.4W
定格入力電流	0.65A
適合ランプ	電球色丸形蛍光灯 FCL40EX-L/38 FCL32EX-L/30
適合常夜電球	E12なつめ球 (5W)
器具重量	約2.9kg

器具を取り付ける前に

こんな場所には取り付けできません。
器具落下による、けがの原因となります。

こんな配線器具には取り付けできません。
器具落下による、けがの原因となります。



上のような場合は、有資格者 (電気工事店) に依頼して、適切な場所に、適切な配線器具を取り付けてください。

一般の方の電気工事は法律で禁止されております。
有資格者 (電気工事店) に工事を依頼してください。

器具の取付方法

①コードの長さを決める

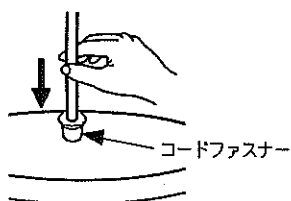
あらかじめ天井と器具の間隔を定め、下図の要領でコードの長さを調整します。

短くする

コードをつまんで押し込む

長くする

コードファスナーを下に押しながら、コードを引き出す



コードを長くする際に、コードが引き出しにくい場合、コードを再度押し込んで左右どちらかに回しながら、コードを引き出してください。

コードの長さを調節し終えたら、コードファスナーを水平に止まるまで引き上げて、コードを固定してください。

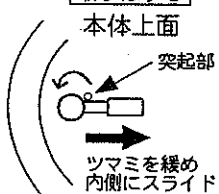
⚠注意 コードの不完全な固定は、器具落下の原因

②アクリルシェードの取付け・取りはずし

アクリルシェードの取付けは、アクリルシェードを本体に押し当て、シェード止め金具 (3箇所) を外側に止まるまでスライドさせてください。
止め金具のツマミが突起部よりも外側に位置していることを確認し、ツマミを時計方向に回して締めてください。

取りはずしは、止め金具のツマミを反時計方向に回して緩め、内側にスライドさせます。
3箇所の金具を全てスライドさせるとシェードがはずれます。

取りはずし



⚠注意 シェードの落下に注意 破損の原因

③器具本体の天井への取付け

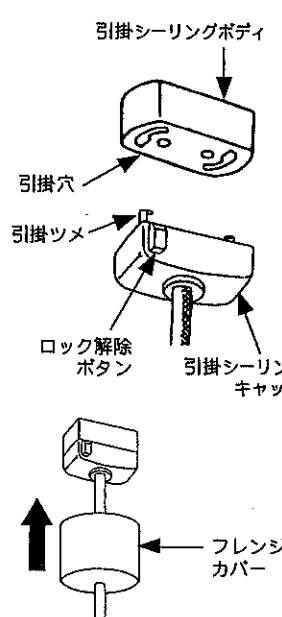
引掛シーリングキャップの引掛ツメ (2個) を、引掛シーリングボディの引掛穴に引っ掛けて、カチッと音がするまで右に回してください。

ロック解除ボタンを押さず、引掛シーリングキャップを左に回して、はずれないことを確認してください。

器具の取りはずしは、ロック解除ボタンを押しながら、引掛シーリングキャップを左に回してください。

④フレンジカバーの取付け

フレンジカバーを天井面まで引き上げてください。

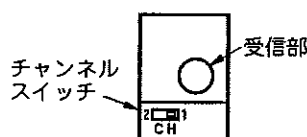


チャンネルの設定について

- 同じ器具2台購入していただいた場合、チャンネルを設定することで2台の器具を1台のリモコン送信機で操作できます。
- 初期設定では、本体側・リモコン送信機ともに「1」に設定されております。

【リモコン受信器】

器具本体についています



ご注意

受信器と送信機のチャンネルが合っていないと、リモコンでの操作はできません。
必ず、チャンネルが合っていることを確認してご使用ください。

ランプの交換方法

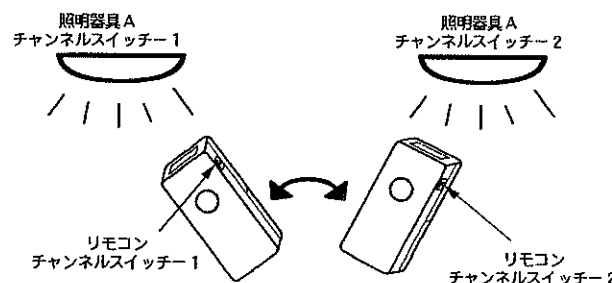
- 常夜電球、ランプの交換は、アクリルシェードをはずし、電源を切ってから行ってください。
- より安全、確実にランプ交換を行なうために、照明器具を天井から取りはずして行ってください。
- ランプの取りはずしは、まずランプ小をランプホルダーからはずし、ランプソケットをランプ口金から抜きます。続いて、ランプ大をはずしてください。

- ランプの取付けは、ランプの口金のワット数に合わせて、ランプ大から行ないます。ランプの口金にランプソケットを根元まで確実に差し込んでください。
- ランプホルダー (3箇所) に、ランプをはめ込んでください。同様に、ランプ小を取付けてください。

ランプ小から先に取付けると、ランプ大が取付けられなくなりますので、ご注意ください。

- ランプの口金は多少動くようになっておりますが、無理に回さないでください。
- 最後にアクリルシェードを取付けて、完了です。

1. 本体側の受信器のチャンネルを1台は「1」に、もう1台を「2」にします。
2. 受信器のチャンネルを「1」に設定した器具を操作する際は、リモコン送信機のチャンネルを「1」に合わせて操作します。受信器のチャンネルを「2」に設定した器具を操作する際は、リモコン送信機のチャンネルを「2」に合わせて操作します。



お手入れのしかた

- ベンジン、シンナーなど揮発性の溶剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因となります。
- 汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水 (中性洗剤) を含ませ、汚れを拭き取ってください。その後、水拭きして石けん分を取り除いてください。
- アクリルシェードを乾いた布で拭くと、静電気を帯びやすくなりゴミやホコリがつきやすくなりますので、乾いた布で拭かないでください。



故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われる場合は、電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、ご連絡の際は、器具の型式名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
型式名は、器具本体に貼り付けてある器具ラベルに表示されております。

故障の状態	主な原因
蛍光ランプが点灯しない	・ランプソケットが蛍光ランプに正常に取り付いていない ・蛍光ランプの寿命
常夜電球が点灯しない	・常夜電球のゆるみ ・常夜電球の寿命
蛍光ランプも常夜電球も点灯しない	・電源が切れている (壁スイッチなど)

《保証について》

正常の使用状態で万一故障した場合、本保証書をご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無償で修理・調整致します。
ただし、次のような場合は保証期間内でも有償修理となりますのでご注意ください。

1. 本保証書のご提示がない場合 (ランプ、電池は保証の対象外です)
2. 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、天災地変等による故障または損傷
3. 業務用等一般家庭用以外に使用された場合の故障
4. 指定以外の電源・ランプなどの使用による故障または損傷

●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などにつきましては、お問い合わせください。

保証書

商 品 名	
お買い上げ日	年 月 日
保 証 期 間	お買い上げ日より1年間
お 客 様	ご氏名 ご住所 TEL
販 売 店	

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
株式会社 良品計画 お客様室 電話 0120-14-6404

平日 10:00 ~ 21:00
土・日・祝 10:00 ~ 18:00